



整理収納アドバイザー 佐藤 江理子の

快適! 暮らしの 整理収納術

実践編

Profile

1974年酒田市出身。酒田市内の住宅会社勤務を経て2008年に独立。現在酒田市ゆたかの株式会社佐藤江理子建築工房代表取締役。二級建築士、インテリアコーディネーター、整理収納アドバイザー1級、住宅ローンアドバイザーの資格を持ち、お金のことから間取り・インテリアなど家づくりの全てを担当している。



vol.24

キッチン&食器棚④

予算1万円で
読者の住まいをお片付け!

読者の「キッチン&食器棚」を5回にわたって片付ける4回目。調理導線を短くするため食品庫を新設。食器棚、キッチンの整理も着々と進む。



〈食器棚〉

ストック数を
一目で把握

食器棚の下段は高さのある引き出し。ストック用の食品の中でも、重さや高さのあるモノを収納する。今回は油やハチミツ、筒入りのお茶などを立てて入れた。一目でストック数を把握できる。

〈キッチン部〉

つり戸棚には
取っ手付きで!



高さのあるつり戸棚には取っ手の付いた収納アイテムがピッタリ。踏み台がなくても、棚の奥行きを引き出し風にしっかり使える。ここにはタッパー類、弁当グッズ、蒸し器などをジャンル分けしてしよう。

// 収納アイテムの種類・色を
そろえたと見た目もスッキリ!

キッチン後ろに食品庫を新設。使いかけの調味料やお茶類、乾麺類、缶詰類などを、それぞれカゴに入れて整理する。調理中、後ろを振り向くだけでアクセスでき、調理導線を短く、便利にまとめた。



〈キッチン部〉

食品庫を新設
使いかけを整理

依頼者の希望を受け、食品庫を設置。予算1万円はオーバーしたが、利便性は大幅にアップ!

✦ 次号予告 ✦

・間仕切りして細分化

2018年7月号へ続く!

※住まいをキレイにしたい読者モニター募集中! 詳細は編集部TEL0234-28-8622

佐藤江理子建築工房のお家紹介

「家族の時間が増える家」



ウォークインクローゼットと小屋裏収納、ご主人の書斎スペースを設けた寝室。



2人で使える造作洗面化粧台。上下の照明でより明るく素敵な仕上がりに。



明るく風通しの良い空間の洗濯物干し場兼ホール、バルコニー。

酒田市内に2018年12月に完成した「家族の時間が増える家」

第一種低層住居専用地域という厳しい規制の地域に限られた建築面積を最大限に活用した空間づくりを考えました。

建物は耐久性・耐震性・省エネルギー性能に優れた長期優良住宅認定住宅。外壁材は紫外線に強いセルフ色素コート・親水機能によるセルフクリーニング・経年変化の劣化がしにくいシーリングレス工法で永くきれいが保てます。

プランニングのポイントは家全体を奥様が楽に動けるように行き止まりを無くし、家中をぐるぐる回れるようにした回遊動線です。玄関から洗面所、パントリー、キッチンに通抜けでき、奥様がキッチンに立った時、ダイニングやリビング、和室、浴室、洗面所まで全てを見渡せるレイアウトです。

高すぎない吹抜けは採光や開放感を損なわずに寝室からの小屋裏収納を実現した空間構成にし2階にいる家族の気配を感じて安心できるような工夫もしてあります。

家は永く大切に住まうもの。家づくりは住まいづくりの始まりです。

K様ご家族様が大切な時間をずっと幸せに過ごせるよう、私たちはアフターメンテナンスを欠かしません。建てる時だけでなく建ててからが本当のお付き合いの始まりです。

K様ご家族様とのご縁に感謝し御礼申し上げます。ありがとうございました。



プランニング&インテリアプロデュース

株式会社 佐藤江理子建築工房

TEL 0234-28-9220 FAX 0234-28-9221

〒998-0006 酒田市ゆたか1丁目10-10

✉info@satoeri-kenchikukobo.com

http://satoeri-kenchikukobo.com/

建設業・知事許可(般-29)第701888号 二級建築士事務所・知事登録(2406)第3353号 宅地建物取引業・山形県知事(1)第2525号 (公社)山形県宅地建物取引業協会会員